

7月10日・選挙に行って日本を変えよう



5月29日、宇都宮市で県内の若者主催で「選挙に行こうよ」サウンドデモが行われました。

二十二日参議院選挙が公示されました(七月一日投票)。全国三十二の一人区すべてで野党統一候補が実現、歴史的選挙になります。
昨年九月安倍政権は憲法違反の安保関連法(戦争法)を強行「採決」しました。この暴挙に多くの国民が怒りの声をあげ、世論の力で野党共闘が実現しました。
組合では栃木選挙区統一候補「田野辺隆雄」さんの支持を決定、棄権防止を訴えます。

【組合員の声】

川田道男さん「東京の大学に行っている息子は投票するために帰ってくるらしい。初めての選挙だけに関心をもっているみたいだね」
林賢一さん「一度も投票に行ったことがないけど今回は行こうと思う。安倍首相に期待したけど結局金持ちと貧乏人の格差が開いただけ。佐野市内でも貧困家庭の小学生とか相当いるよ。異常にやせてる子とか・・・」
大澤浩一さん「若いころは政治に興味なかったけど子どもができて変わった。税金の問題とかホント腹が立つ。投票しなきゃ文句も言えないから行く！」



栃木選挙区野党統一候補「たのべたかお」さん
田野辺隆男
今回の参議院栃木選挙区野党統一候補「たのべたかお」さんを紹介します。
芳賀町出身のたのべさんは昨年までNHK宇都宮支局長でした。「戦争法」強行「採決」に強い危機感を持ちNHKを退職、退路を断って無所属で立候補しました。
知名度がなく厳しい闘いを強いられています。
みんなで押し上げよう！

マイナンバー提出求められたら？ 拒否したら罰則？

不利益な扱いは「違法」

今年一月から始まった「マイナンバー制度」。早くも各地でシステム障害など様々な問題が発生しています。
その一方で、さまざまな場面で個人番号の提示を求められます。「どうしても番号を提示しなければいけない」「拒否したらどうなるの」など不安の声が寄せられています。
【保険会社から】
個人年金の支払いなどを受けている人は保険会社から個人番号が寄せられています。
【職場から】
源泉徴収事務の関係で会社から提示を求められます。
これも何ら強制力はなく不利益扱いは違法です。国の通達では、従業員から提示を拒否

された場合は、その経緯を記録することです。多くの人は情報漏えいなど制度の危険性を知らず提出しています。国家による個人情報管理の危険性が指摘されています。
制度を普及定着させないことが重要です。



6月19日、宇都宮城址公園で戦争法廃止を求める県民集會が開かれ、組合から7人が参加。JR宇都宮駅までデモ行進を行いました。